

神奈川県立高等学校・中等教育学校長 殿  
同 P T A会長 殿

神奈川県立高等学校P T A連合会  
会長 大石幸和  
(公印省略)

平成30年度 神奈川県立高等学校P T A連合会  
研修大会開催について(ご案内)

時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
日頃より、当連合会の活動に対しご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。  
標記大会を別紙要項により行いますので、多数の方のご参加をお願いいたします。  
参加申し込み要領は下記の通りです。

- 1 参加者 P T A役員・委員 (8名程度)
- 2 参加費 参加者1名につき 4,500円(弁当代含む)
- 3 参加申込み 参加申込書に必要事項を記入の上、6月4日(月)までに高P連事務局にF A Xでお送りください。  
同封いたしました高P連用学校番号をご記入ください。  
  
※参加者がいない場合も「参加しません」に○を付け、お手数ですが、F A Xをお願いいたします。
- 4 参加費振込み 参加費合計額を別紙の振込先へ、6月22日(金)までにお振り込みください。振込手数料は各P T Aにてご負担願います。  
振込み依頼人欄には学校番号を付けた学校名(県立は省略)を必ずご記入ください。  
〈例〉「1ツルミ」「506チガサキテイジ」
- 5 その他 (1) 参加費振込後の返金はいたしません。ご了承ください。  
(2) 空調の関係上、会場内の座席の位置により寒く感じる場合があります。各自上着等で調整をお願いします。

問合せ先

神奈川県立高等学校P T A連合会

事務局 万行(マンギョウ)・小森

TEL : 045-641-0337 FAX : 045-641-0338

E-mail : kana.koupren@kanagawa-koupren.org

# 平成30年度 神奈川県立高等学校PTA連合会

## 研修大会開催要項

1. 趣 旨 現在の高校生が置かれている状況と、保護者として必要な知識を共有し、PTA組織の運営者に求められる情報提供と意見交換を行う。
  2. 主 催 神奈川県立高等学校PTA連合会
  3. 後 援 神奈川県教育委員会
  4. 協 賛 一般財団法人 神奈川県立高等学校安全振興会
  5. 日 時 平成30年7月1日(日) 10:00~15:30
  6. 会 場 パシフィコ横浜 会議センター
  7. 参加者 PTA役員・委員  
(各PTAあたりの参加人数は、8名程度)
  8. 参加費 4,500円(弁当代含む)
  9. 日 程
    - (1) 受 付 9:30 パシフィコ横浜 会議センター 1Fロビー
    - (2) 開 会 10:00
    - (3) 挨 拶 神奈川県立高等学校PTA連合会  
神奈川県立学校長会議
    - (4) 来賓挨拶 神奈川県教育委員会  
一般財団法人 神奈川県立高等学校安全振興会
    - (5) 来賓紹介
    - (6) 事業説明 一般財団法人 神奈川県立高等学校安全振興会
    - (7) 講 演 教育改革を見据えた新たな学びの展望  
~これからの社会を生き抜く生徒たちに、どんな資質・能力を育むか~  
株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ  
「キャリアガイダンス」編集長  
山下 真司(やました しんじ)氏
- ~\*~\*~\*~ 昼食 休憩 ~\*~\*~\*~
- (8) 分科会 第1分科会 人権教育  
第2分科会 ネット・サイバー犯罪対策  
第3分科会 防災教育  
第4分科会 自己肯定感の醸成  
第5分科会 PTA活動支援
  - (9) 閉 会 15:30

## 【 講 演 紹 介 】

### 教育改革を見据えた新たな学びの展望

～これからの社会を生き抜く生徒たちに、どんな資質・能力を育むか～

講 師：株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

「キャリアガイダンス」編集長

山下 真司（やました しんじ）氏



プロフィール：

1967年大阪府生まれ。1990年（株）リクルート入社。

『就職ジャーナル』編集企画、「リクルートナビ（現・リクナビ）」編集長、人材採用ソリューション営業、「リクルート進学ネット（現・スタディサプリ進路）」ならび「リクルート

進学ブック（現・スタディサプリ進路 進学事典）」編集長、メディアプロデュース部部长、事業企画室長、進路サポート部部长などを経て、2013年10月より現職。

実 績：

○沖縄県教育委員会 平成28年度／平成29年度「キャリア教育支援事業」評価検証委員

○立命館宇治中学・高等学校 CSL推進委員（2014年度・2015年度）

コア探究推進委員（2018年度）

○追手門学院中・高等学校 「志×学び×成長プロジェクト」アドバイザー（2018年度）

ITバブル崩壊後の混乱の時代に生まれ、世界を震撼させたリーマン・ショック、東日本大震災など、激動の社会の中で多感な時期を過ごしてきた生徒たち。さらには、彼らを取り巻くコミュニティやライフスタイルに大きな変化を与えたスマートフォンやSNSの急速な普及。歴史に残る社会変化の渦中で、何を感じ、思い、過ごしてきたのでしょうか。

平成から新しい元号へ。56年ぶりの東京オリンピック・パラリンピックの開催、加速するグローバル化や多極化、多様化が求められる社会へ。AIやIoTがさらに進化し、働き方も問われていくこれからの社会。そして、教育改革。新テストの1期生となる生徒たちはどう捉えているのでしょうか。そして保護者は、そんな子どもたちをどのように見つめているのでしょうか。「高校生と保護者の進路に関する意識調査」は第8回を迎えました。今回の調査では、進路選択や未来社会に前向きな生徒たちの様子が浮き彫りになっています。生徒たちに対して、学校や保護者はどのように向き合っていけばよいか、調査結果も踏まえ考えてみたいと思います。

## 【 分科会紹介 】

### 第1分科会「人権教育」

#### 講演 と 意見交換

テーマ：PTA 活動と人権

～人権を尊重するということ～

講師：県教育委員会 教育局 行政部行政課 人権教育グループ

内容：一人ひとりが人権尊重の理念についての正しい理解を深め、人権が真に尊重される地域社会の実現を目指し、生涯にわたり豊かな人権感覚を培うことが大切だと考えます。そのための具体的な取り組み、人権意識を育むキーワードの ①自己肯定感 ②想像力・共感的理解 ③相手を理解するためのコミュニケーション能力について、共に学び、日々の生活の中で役立て、お互いの人権を尊重しあえる環境作りについて、今一度一緒に考えてみませんか？

### 第2分科会「ネット・サイバー犯罪対策」

#### 講演

テーマ：サイバー犯罪の現状とネット社会での安全確保

講師：神奈川県警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課

情報セキュリティ アドバイザー

郊野 智喜（うの ともよし）氏

内容：コンピュータ技術や電気通信技術を悪用した「サイバー犯罪」は、年々増加の傾向にあり、その手口も巧妙化しています。便利なインターネットの世界には、危険な落とし穴も隠されています。本分科会では県警本部のご担当者を講師にお招きし、サイバー犯罪等の実態に関する情報提供を行っていただき、高校生がかかわるおそれのあるサイバー犯罪やインターネット上のトラブルの実態を学び、お子さんを守るために保護者として何をすべきかを考えます。

## 第3分科会「防災教育」

### 講 演

テーマ：防災・減災教育の推進

～PTA 活動や地域社会、家庭生活の防災・減災力とは～

講 師：静岡大学 防災総合センター

センター長 教授 岩田 孝仁（いわた たかよし）氏

内 容：災害時、想定外を生き抜くために自らの判断で主体的に行動できる人材の育成が求められています。また地域社会の防災・減災体制に対し子ども自らが果たすべき役割について啓発していくことが大切です。災害の犠牲者を出さないためには、国、県、市町村などの“公助”と地域の“共助”そして一人ひとりの“自助”が確実に力を発揮することが重要です。地域コミュニティでの防災等について、地域社会の課題や問題解決への道筋などを一緒に学び考えましょう。一つ一つの成果を実践につなげ災害犠牲者を出さない防災社会の構築を目指します。

## 第4分科会「自己肯定感の醸成」

### 講演 と 意見交換

テーマ：「自己肯定感とは何かを学び、やる気の育成を支援する」

講 師：株式会社東京個別指導学院 講師陣 ほか

内 容：自己肯定感とやる気と親心

～お子さんも保護者も！みんなが持てる

「やればできるという自信」のヒケツ～

昨年行われた関東大会神奈川大会にてたくさんの方より好評いただいたプログラム、研修大会バージョンです。お母様、お父様のお子さまへの愛情が強ければ強いほどたくさんのお悩みを抱くものですよね。「お子さまのやる気がなかなか起きない・・・」「スマホばかりいじっていて、注意すると不機嫌になってしまう・・・」「家庭での約束事を守らない・・・注意してもお互いいやな気持ちになってしまう・・・」など、お子さまに対するお悩みがある方、ぜひご参加ください。必ずや解決の糸口が見つかるはずですよ！

## 第5分科会「PTA活動支援」

### 意見交換

テーマ：PTAの円滑な運営の構築

～ 個人情報の取り扱い・役員選出・会計業務など ～

進 行：高P連／県教育委員会 教育局 生涯学習部生涯学習課

内 容：PTAの組織運営とその課題は多岐に渡ります。

「おやじの会を作りたいのだけど最初はどう動けばいい？」といった身近なものから、「個人情報の取り扱いおよび管理方法は？」というような構えてしまうもの、「他の学校のPTAの交通費補助の基準は？」といった実務に関することまで様々です。

この分科会では、進行役がこれまでの事例などを具体的に紹介したり、同じ課題を抱える参加者同士と一緒に検討したりすることで、自校PTA組織の運営のヒントや課題の解決策を持ち帰ることを目指します。